

核物質防護に関する不適合情報

2026年3月16日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性及び信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックをご覧ください。

<https://www.tepco.co.jp/decommission/data/deviation/pp/pdf/policy.pdf>

1. 公表区分Ⅰ 0件

2. 公表区分Ⅱ 0件

3. 公表区分Ⅲ 2件

NO.	不適合内容	発見日	備考
1	防護区域等の出入管理に関する二つのマニュアルで、入退時の申請先部署名が相違していた。調査の結果、本社マニュアルの記載内容と実運用に相違があった。対策として、マニュアル制定業務の運用を見直し、関係者に対し再教育を行った。なお、不法行為等は確認されていない。	2023/9/19	
2	周辺防護区域境界の車両退域時に、警備員が持込申請がされていない刃物があることを発見した。原因として、正門および周辺防護区域境界での車両点検で、警備員は刃物の積載に気づけなかった。対策として点検体制と運用の見直しを行い、警備員及び協力企業に対して周知と再教育を行った。なお、当該刃物は速やかに構外へ搬出し、防護措置への影響はなかった。	2025/3/27	

4. 公表区分その他 5件

NO.	不適合内容	発見日	備考
1	周辺防護区域内の駐車について、定められたルールが遵守されていないことを確認した。調査の結果、駐車ルールが正しく認識されていなかったことから、ルールを遵守いただくよう、関係者に再周知した。	2025/3/31	
2	侵入検知器の遠隔による動作チェックが正常に終了しないことを確認した。調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。なお、不具合発生期間中の侵入検知機能は、代替措置にて維持した。	2026/1/29	
3	核物質防護上の扉の開閉検知機能が、正常に動作しないことを確認した。調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を調整し、正常な状態に復旧した。なお、不具合発生期間中の検知機能は、代替措置にて維持した。	2026/2/2	
4	監視カメラの映像が、映らないことを確認した。調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を調整し、正常な状態に復旧した。なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2026/2/13	
5	監視カメラの映像が、正常に動作しないことを確認した。調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2026/2/21	